

2021年2月期
第2四半期
決算補足説明資料

2020年10月14日

シンメンテホールディングス株式会社
(東証マザーズ：6086)

1. シンメンテホールディングスについて
2. 業績の状況（2021年2月期 第2四半期）
3. 2021年2月期 通期業績予想

1. シンメンテホールディングス について

シンメンテホールディングス経営理念

夢新 (むしん、ゆめあらた)

わたしたちは、豊かな人生、豊かな社会の実現という夢をもち、
新たな挑戦を続ける集団でありたいと考えております。

ビジネスモデル



主なお客様（飲食・小売・理美容・介護・その他）

飲食

- アーランドサービスホールディングス株式会社（かつや、岡むら屋、からやま、からあげ縁）
- 株式会社アトム（ステーキ宮、にぎりの徳兵衛、カルビ大将、いろはにほへと、寧々家）
- 株式会社RDCホールディングス（がってん寿司、ダイマル水産、かつ敏）
- 株式会社老番屋（カレーハウスCoCo壱番屋）
- イトランド株式会社（大阪王将、よってこや、太陽のトマト麺）
- 株式会社ヴィア・ホールディングス（やきとりの扇屋、本陣串や、日本橋紅とん、ぼちぼち、バステル、うおや一丁）
- 株式会社梅の花（梅の花、古市庵、すし半、かにしげ、花小梅）
- SRSホールディングス株式会社（和食さと、かつや、にぎり長次郎、宮本むなし、さん天）
- 株式会社オーイズミフーズ（くいもの屋わん、つう、千の庭、CERTO!、LOGIC、ニワトリマーケット）
- 株式会社王将フードサービス（餃子の王将）
- 株式会社小田急レストランシステム（オアシスステーション、フォレストイコーヒー、つづらお、箱根そば）
- カッパ・クリエイト株式会社（かっぱ寿司）
- 株式会社木曾路（木曾路、素材屋）
- 際コーポレーション株式会社（紅虎餃子房、タイガー餃子会館、ドラゴンレッドリバー、瓢六亭）
- 株式会社幸楽苑ホールディングス（幸楽苑）
- 株式会社ゴーゴーカレーグループ（ゴーゴーカレー）
- 株式会社コマダホールディングス（コマダ珈琲店、おかげ庵）
- 株式会社コロワイド（甘太郎、NIJYUMARU、三間堂、北海道）
- 株式会社サイゼリヤ（サイゼリヤ）
- 株式会社サンマルクホールディングス（サンマルクカフェ、鎌倉バスタ、函館市場、倉敷珈琲店）
- 株式会社ジー・コミュニケーション（焼肉屋さかい、平禄寿司、アントニオ猪木酒場、村さ來、とりあえず吾平）
- 株式会社ジョイフル（ジョイフル、ごはん処喜楽や、そば焼鳥二十、並木街珈琲）
- 株式会社すくいらくレストランツ（ガスト、ジョナサン、バーミヤン、しゃぶ葉、夢庵、ステーキガスト）
- スガキシステムズ株式会社（sugakiya、寿がきや、木村屋、一得庵）
- 株式会社スシローグローバルホールディングス（スシロー）
- 株式会社ゼンショーホールディングス（すき家、ココス、ジョリーバスタ、ビッグボーイ、はま寿司、華屋与兵衛）
- 株式会社ダイナックホールディングス（響、咲くら、鳥どり、Papa Milano）
- 株式会社力の源ホールディングス（一風堂、五行、行集談四朗商店）
- 株式会社DDホールディングス（タイヤモンドダイニング、ゼットン）
- 株式会社トマトアンドアソシエイツ（じゅうじゅうカルビ、トマト&オニオン）
- 株式会社ドミノ・ピザ ジャパン（ドミノ・ピザ）
- 株式会社トリドールホールディングス（丸亀製麺、とりどーる、豚屋とん一）
- 日本KFCホールディングス株式会社（ケンタッキーフライドチキン）
- 日本マクドナルドホールディングス株式会社（マクドナルド）
- ニラックス株式会社（むさしの森珈琲、グランブッフェ、フェスタガーデン、ババゲノ、ブッフェ グランチャイナ）
- 株式会社ねぎしフードサービス（ねぎし）
- 株式会社ハイデイ日高（日高屋、来来軒、焼鳥日高）
- 株式会社ハークスレイ（ほっかほっか亭）
- 株式会社浜木綿（浜木綿、四季亭）
- ファーストキッチン株式会社（ファーストキッチン）
- 株式会社フォーシーズ（ビザラ、TO THE HERBS、串かつでんがな）
- 株式会社不二家フードサービス（不二家レストラン、アンパンマン&ベコズキッチン）
- 株式会社フライングガーデン（フライングガーデン）
- 株式会社フレッシュネス（フレッシュネスバーガー）
- 株式会社プレナス（HottoMotto、やよい軒）
- 株式会社プロンコビリー（プロンコビリー）
- 株式会社プロントコーポレーション（PRONTO、CAFFE SOLARE、IL BAR）
- 株式会社ベッパーフードサービス（いきなりステーキ、炭焼ステーキに）
- 株式会社松屋フーズホールディングス（松屋、松乃屋）
- 株式会社万世（肉の万世、万世焼肉）
- 株式会社物語コーポレーション（焼肉きんぐ、一番カルビ、丸源ラーメン、お好み焼き本舗、ゆず庵）
- ユナイテッド&コレクティブ株式会社（てけてけ、the 3rd Burger）
- 株式会社吉野家ホールディングス（吉野家、はなまるうどん、京梅）
- 株式会社ライブフーズ（げむしや）
- 株式会社ラムラ（土風炉、鳥元、日本橋亭、GINTO、過門番、魚魯魚魯）
- 株式会社レイズインターナショナル（牛角、土間土間、しゃぶしゃぶ温野菜）
- ワタミ株式会社（和民、わたみんち、ミライザカ、三代目鳥メロ、GOHAN、ニッポンまぐろ漁船団）
- 株式会社ワン・ダイニング（ワンカルビ、あぶりや、きんのぶた）

小売

- 株式会社AOKIホールディングス（AOKI、ORIHICA、快活CLUB、コート・ダジュール）
- 株式会社あさひ（サイクルベースあさひ）
- 青山商事株式会社（洋服の青山）
- ウエルシアホールディングス株式会社（ウエルシア薬局）
- 株式会社ABC Cooking Studio（ABCクッキングスタジオ）
- 株式会社エービーシー・マート（ABC-MART）
- 株式会社キャンドウ（キャンドウ）
- ギャップジャパン株式会社（GAP、BANANA REPUBLIC）
- 株式会社クスリのアオキホールディングス（クスリのアオキ）
- クラフト株式会社（さくら薬局）
- 株式会社京王ストア（京王ストア）
- 株式会社コスモス薬品（ディスカウント ドラッグコスモス）
- コーナン商事株式会社（ホームセンターコーナン、コーナンPRO）
- 株式会社コメリ（バザー、ハード&グリーン）
- 株式会社サンドラッグ（サンドラッグ）
- 株式会社しまむら（しまむら、アペイル、パースディ、シャンブル、ディバロ、思夢楽）
- スギホールディングス株式会社（スギ薬局、ジャパン）
- 株式会社スタンダード（JOYSOUND、J-STYLE、U-STYLE、若月、天空、ゆう遊空間）
- 株式会社第一興商（ビッグエコー、ウメ子の家、楽蔵、びすとろ家、京町しずく）
- 株式会社大創産業（DAISO）
- 株式会社チヨタ（シュوبرラザ、東京靴流通センター、CHIYODA）
- 株式会社トモズ（Tomoz's、アメリカンファーマシー）
- 株式会社西松屋チエーン（西松屋）
- 株式会社ニトリ（ニトリ）
- 株式会社はせがわ（お仏壇のはせがわ）
- 株式会社ハニーズ（GLACIER、CINEMA CLUB、COLZA）
- 株式会社メガネスーパー（メガネスーパー）
- 株式会社ラッシュジャパン（LUSH）
- 株式会社ローソン（ローソン、ローソンストア100）
- 株式会社ワークマン（WORKMAN、WORKMAN Plus）

理美容

- 株式会社アースホールディングス（EARTH）
- 株式会社シェイプアップハウス（男のエステダンディハウス、エステティック ミス・パリ）
- 株式会社ソシエ・ワールド（エステティックサロン ソシエ）
- 株式会社不ビューティー（たかの友梨ビューティークリニック）

介護

- アースサポート株式会社（アースサポート）
- ALSOK介護株式会社（みんなの家、すこやか）
- 株式会社学研ココファン（ココファン）
- 株式会社ケアスター（愛の家）
- 株式会社ケア21（ブレザンメゾン）
- 株式会社スーパー・コート（スーパー・コート）
- セントケア・ホールディング株式会社（セント・ケア）
- SOMPOケア株式会社（SOMPOケア そんぼの家、SOMPOケア そんぼの家S）
- 株式会社ツクイ（ツクイ）
- パナソニック エイジフリー株式会社（エイジフリーハウス、エイジフリーケアセンター）
- 株式会社ファインケア（ファインケア）
- 株式会社ベストライフ（ベストライフ）
- 株式会社ベネッセスタイルケア（アリア、グラニー、グランダ、くらは、まどか、ここち、ボンセジュール）
- 株式会社ユニマットリタイアメント・コミュニティ（そよ風）
- ライフサポート株式会社（ゆらりん、悠楽里）
- ロングライフホールディング株式会社（ロングライフ）

その他

- エグザスファシリティアサービス株式会社（コナミスポートクラブ）
- 株式会社E.N.E.O.Sジェネレーションズ（E.N.E.O.S）
- 株式会社ダンロップスポーツウエルネス（ダンロップスポーツクラブ）
- 株式会社ティップネス（TIPNES）
- 西部ガス株式会社
- 株式会社スーパーホテル（スーパーホテル）
- 株式会社JPホールディングス（アスク保育園、GENKIDS）
- 東京電力エナジーパートナー株式会社
- 中日本ハイウェイ・リテール名古屋株式会社（高速道路サービスエリア・パーキングエリア）
- 西日本高速道路リテール株式会社（高速道路サービスエリア・パーキングエリア）
- 株式会社ネクスコ東日本リテール（高速道路サービスエリア・パーキングエリア）

外食産業上場企業101社のうち、87社が当社の登録顧客です（当社調べ）

緊急・保守 24時間365日、幅広い領域に対応



厨房機器
(冷モノ・熱モノ)



ダクト・
給排気設備



電気保守



給排水周り



電気設備



店舗清掃



トイレ・
衛生設備



扉・鍵・
ガラス



害虫駆除



ガス設備



看板・
ネオン



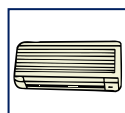
廃棄物管理



内外装・外構



グリストラップ清掃
浄化槽保守

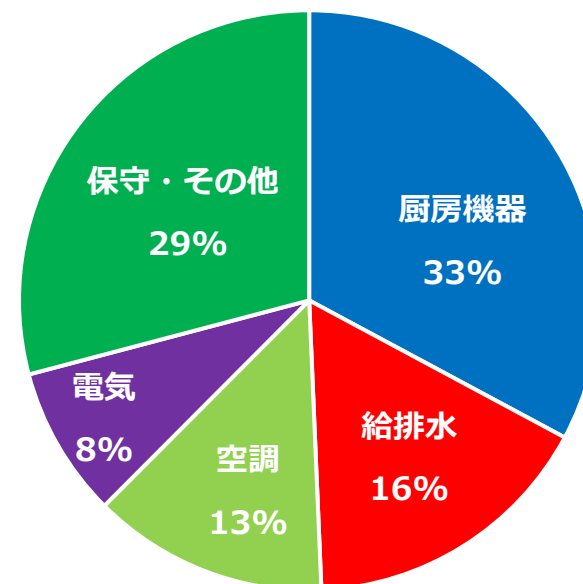


エアコン



消防点検

2020年3月～2020年8月の
対応依頼案件の内訳



*その他の内訳
備品、看板・テント、ガス設備、外溝、内外装など

2. 業績の状況 (2021年2月期 第2四半期)

新型コロナウイルス感染症の影響について

業界	業界動向及び影響	当社グループの取り組み
飲食	緊急事態宣言下に、特に居酒屋、テーブルレストラン、カフェ業態の企業の業績が低迷した。依頼は大きく落ち込んだが、デリバリー、テイクアウトを充実させた企業を中心に、回復傾向を見せている。なお、ファーストフード、持ち帰り主体の中食業界の企業等、好業績を背景に、依頼数がむしろ増えている企業もある。	緊急事態宣言の自粛期間においても、24時間の依頼受付窓口と営業体制で、徹底した寄り添う体制を維持したことから、他社に出ていたエリア・工種の案件が寄せられる等、業界内のシェアを向上させる戦術が功を奏している。また、店舗閉鎖に伴う解体工事案件をお受けする機会も増えてきている。（一過性のプロジェクトとしての取り組み）
ドラッグストア	業績の落ち込みが少ない、もしくは、好業績を誇る企業が顧客であるため、依頼数を底上げする業界セグメントとなっている。	既存顧客については、他社に出ていたエリア・工種の案件をいただくべく、営業活動を強化している。また、ドラッグストア業界内の新規顧客を獲得している。
物販	コロナ禍で業績は厳しい状況にあり、依頼数も落ち込んだが、店舗運営に関するトータルコストの低減が大命題となり、店舗メンテナンスの統合管理を担う企業に期待が強まっている。	アパレル等、いくつかの既存顧客で、担当エリア・工種を広げていただく活動が進行している。特に空調関連案件の需要は底堅く、空調専門チームを組成して対応し、成果を上げた。定期点検・保守サービスをご検討いただく企業も複数でてきている。
介護	緊急事態宣言下にも営業を続けられていた介護企業ではあるが、工事・作業のための入館が、感染予防のために規制されるなどしたため、修理依頼数が伸び悩む既存顧客も出ていた。	24時間の依頼受付窓口と営業体制を維持したことで、大きく信頼を獲得し、担当するエリア・工種を拡大するような議論を進めている企業が複数出てきている。また、介護業界内での新規顧客も獲得できている。

課題		当社グループの取り組み
トータルコスト低減	顧客内部コスト低減	店舗メンテナンス管理業務をアウトソースしていただくことにより、管理に係る内部コストを低減する活動を支援している。段階的にアウトソースを進め、修繕担当者の削減に成功している顧客が出てきている。
	外注コスト低減	メンテナンス道場（研修施設）を活用いただくことにより、外注コストを低減していただく活動を支援している。簡易的なメンテナンスは内製化を進めていただき、難案件の発注先として当社グループの割合を高めていただいている。
	修繕発生抑制	蓄積したデータを分析することにより、予防メンテナンス・計画修繕を提案し、採用いただいている。
コロナ対策	安全確保・事業継続	「飛沫感染予防シート/アクリル板」「除菌洗浄サービス」「次亜塩素水生成器」「高機能換気設備」「高機能フィルター」等、コロナ対策用製品・サービスを開発し、提供している。

第2四半期決算の概況

- コロナ禍による影響により、売上・各利益ともに前期を下回る結果となった
- 一方、前ページ「当社グループの取り組み」により、一定の収益性を確保

(単位：百万円、%)

損 益	2020年2月期 第2四半期 実績		2021年2月期 第2四半期 実績		前期増減	
		構成比		構成比		増減率
売上高	7,749	100.0	7,043	100.0	△705	△9.1
売上総利益	1,711	22.1	1,507	21.4	△204	△11.9
販管費	1,221	15.8	1,203	17.1	△17	△1.5
営業利益	490	6.3	304	4.3	△186	△38.0
経常利益	499	6.4	307	4.4	△191	△38.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	368	4.8	183	2.6	△184	△50.1

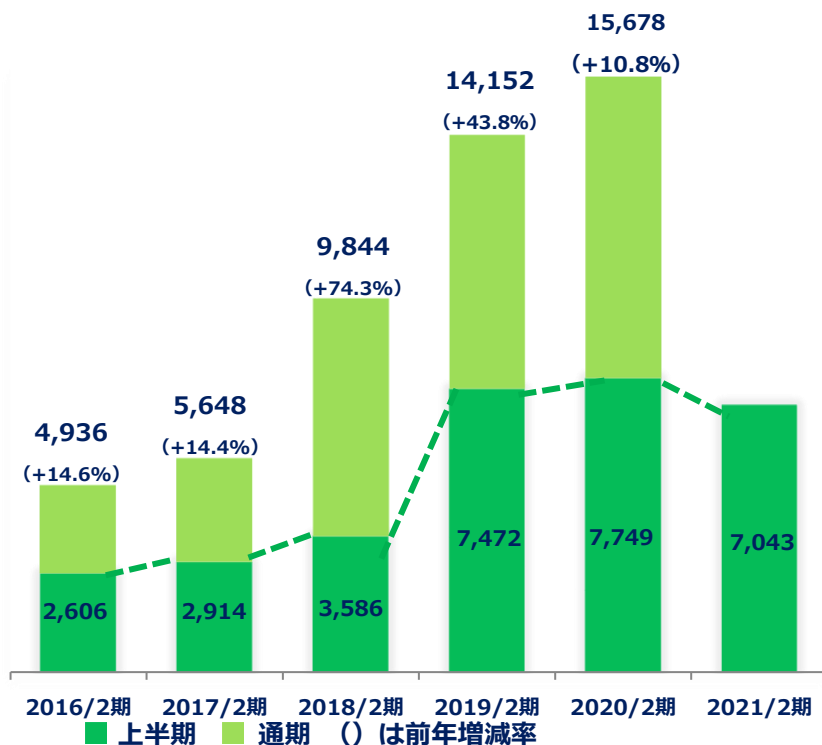
売上高・経常利益の推移

売上高

- ・ 外食産業以外の業界も幅広く営業活動を行ったことによる売上確保
- ・ しかし、主要顧客である居酒屋を中心とした外食産業からのメンテナンス受注減少

【売上高】

(百万円)

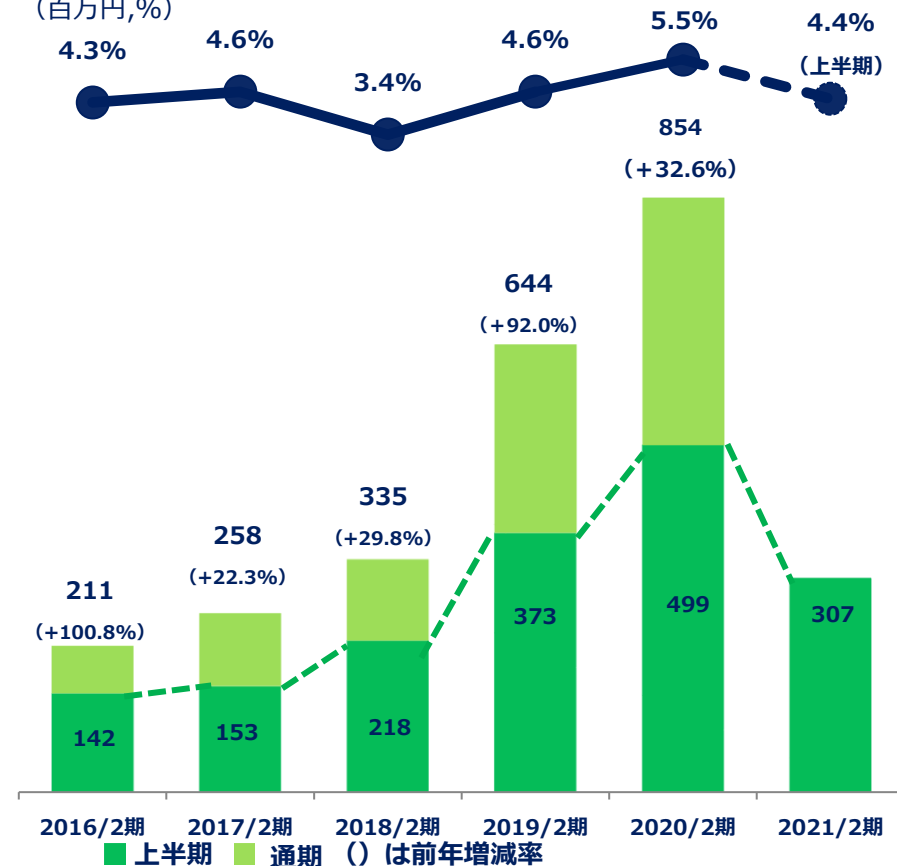


経常利益

- ・ 顧客の環境変化に即して受注金額等の対応をする一方、適正な原価の精査等を継続推進
- ・ 感染対策・営業活動は継続しつつも、費用抑制により販管費は低減したことで、経常利益・経常利益率を確保

【経常利益・経常利益率】

(百万円,%)



3. 2021年2月期 通期業績予想

2021年2月期 業績予想

- 新型コロナウイルス感染症による当社グループを取り巻く経営環境をふまえ、
入手可能な情報や予測等に基づき業績予想を算定

(単位：百万円、%)

損 益	2020年2月期 実績		2021年2月期 予想		前期増減	
		構成比		構成比		増減率
売上高	15,678	100.0	15,522	100.0	△156	△1.0
売上総利益	3,422	21.8	3,381	21.8	△41	△1.2
販管費	2,578	16.5	2,568	16.5	△10	△0.4
営業利益	844	5.4	812	5.2	△31	△3.7
経常利益	854	5.5	817	5.3	△37	△4.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	591	3.8	508	3.3	△83	△14.1
1株当たり配当金	※17.00円	—	15.00円	—	△2.00円	—

※普通株式1株を2株に分割による、遡及修正を行い表示しております。普通株式15円、特別配当2円

1. 環境変化への対応

飲食業界全体の業績が急速に回復するとは考えられない。下半期も、当社グループ業績への影響は免れない。

- 厳しい業績の企業においても、メンテナンス需要がゼロになることはない。競合他社に出ている案件を制し、顧客内シェアを上げることに注力している。
- 飲食業界の中でも、ファーストフード、テイクアウト形態の飲食店等、業績の良いセグメントの顧客に戦力を振り向けている。
- 「Go Toイート」キャンペーン開始に伴い、顧客店舗の客数、設備の稼働率は増大する。設備の故障やトラブル事案は増えてくるので、素早く対処し、顧客の営業機会損失を最小化できるよう貢献していく。
- 飲食業界以外の業界のビジネスの拡大を進める活動を加速している。
 - ・ドラッグストア、介護事業者向けメンテナンスは、下半期大きく伸長する見込み。
 - ・保育事業者、ホテル向けメンテナンスも、伸長する見込み。
 - ・家電、家具、カジュアルウェア等の量販店やホームセンター向けメンテナンスも伸長する見込み。

2. 顧客の変化への対応

コロナ禍における対応で、競合他社よりも充実したサービスを提供していたことを顧客が評価している。

- 統合管理、メンテナンスの一元管理を望む顧客に対しては、フルラインナップのサービスをお使いいただくべくトータルメンテナンスの枠組みを提案し、合意いただいている企業が複数出てきている。
- エリア/アイテムを限定して、当社グループのサービスをお試しで使っていただき、スピード、品質、コスト、コミュニケーションすべての面で改善されることを検証いただき、確実に顧客内シェアを拡大している。
- 蓄積した修繕データの分析による予防メンテナンス・計画修繕の提案が高評価を頂いている。

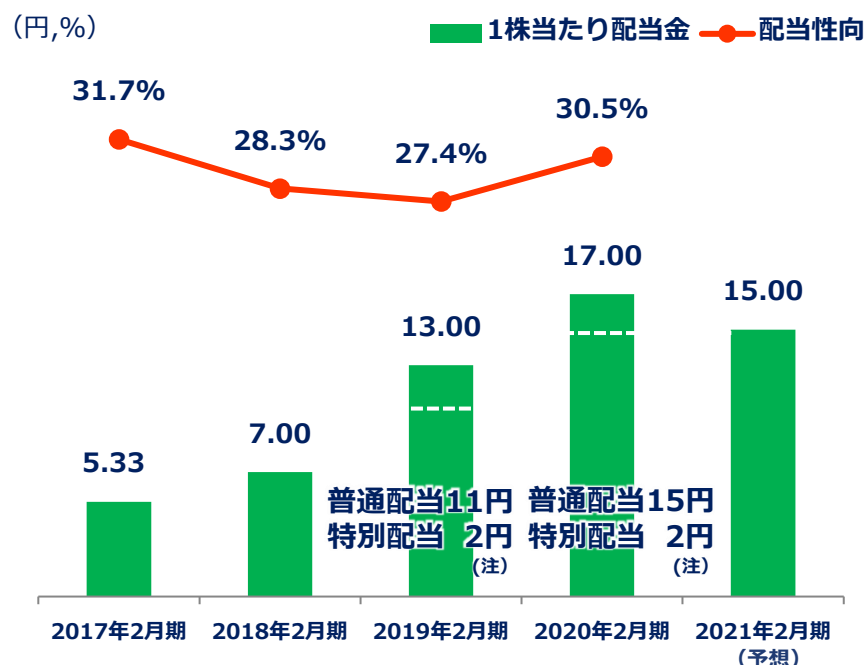
3. 収益性の確保

例年通りの売上高の拡大は見込めないものの、ある程度の収益性は確保できる。更なる向上を図る。

- 現場での修理業務は、メンテキーパーにアウトソースするモデルであるため、固定人件費に悩まされるビジネスモデルではない。
- メンテキーパーの再編、原価交渉を進め、当社グループとしての収益性の確保・向上に努めている。

株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして、配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針とする

【1株当たり配当金と配当性向】



(注) 2020年3月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割、及び2020年2月期までの分割においても、配当金としては遡及修正を行い表示しております。

売上高、各利益が予想を上回る結果になったことに加え、繰延税金資産の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益が当初計画を超過する見通しとなったことによりです。

【株主優待】

保有株数	優待内容
100株以上 500株未満	ジェフグルメカード 500円相当
500株以上 1,000株未満	ジェフグルメカード 1,000円相当
1,000株以上	ジェフグルメカード 3,000円相当



- 当資料は、投資家の皆様にシンメンテホールディングス株式会社への理解を深めていただくことを目的として、経営や財務に関する情報を提供するものです。
- また、以下の点をご了解の上、ご覧ください。
- 業績見通し等は作成時点において、当社が予測しうる範囲内で作成したものです。
- 記載の業績見通し等とは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおりますことをご承知ください。
- 投資に関する決定は投資家ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 掲載内容について細心の注意を払っておりますが、不可抗力によって情報に誤りを生ずる可能性もございますので、ご注意ください。

シンメンテホールディングス株式会社

IR担当

E-mail : info@shin-pro.com

Tel. : 03-5767-6461

Fax. : 03-5767-6462

ホームページ : <http://www.shin-pro.com/>